

子どもの臨床セミナー第2回

「英国の子どものホスピス——ヘレン・ダグラス・ハウスってどんなお家?!」

日時：11月28日（土）午後6時から9時。

会場：東京・新宿区飯田橋の東京ボランティア・市民活動センター会議室B。（飯田橋駅構内・セントラルプラザ10F）

定員：40名（定員なり次第締め切り）。参加資料代：500円。

今年5月に聖路加看護大学で開催された「ヘレン・ダグラスハウス」のDVDを見ながらその概要を創設者のフランシス・ドミニカさんから伺いました。ハウスは介護に疲れきっている重病の子どもの母親に休息を提供することから始まり、わずか15床に、500人のボランティアが関わり、運営を助け、患者家族を応援しています。重い病気の子どものがよりよく生きることを助ける場が病院以外に地域にあることやそこで子どもを看取ることも行われています。英国ではこのような施設が全国に40か所もあるということです。日本にはひとつもありません。ヘレン・ハウスの理念と活動の現状などと私たちは何ができるか、これからの課題を勉強します。

子どもの臨床セミナー第2回

「英国の子どものホスピスとわが国の課題」

日時：11月28日（土）午後6時から9時

会場：東京・新宿区飯田橋の東京ボランティア・市民活動センター会議室B
（飯田橋駅構内・セントラルプラザ10F）参加費 500円

第1部 30分（6:00~6:30）

司会 坂上和子 NPO 法人病気の子ども支援ネット遊びのボランティア代表

「英国の子どもホスピス——ヘレン・ダグラス・ハウス」ってどんなところ？

英国こどもホスピス 41カ所所在地地図 →

（近くの施設が選べるようになっている。日本にはひとつもない）



第2部 70分（6:30~7:40）

司会 金森三枝 NPO 副理事（東洋英和女学院大学准教授）

患者家族の課題

報告 患者家族の方々

- ・脳腫瘍 2年生男子の母
- ・悪性リンパ腫 3年生女子の母
- ・白血病 男子2年生の父
- ・白血病 男子高校生の母
- ・白血病 男子5歳児の母

（休憩5分）

第3部 70分（7:45~8:55）

司会 萬谷耕造 NPO 副理事

ディスカッション——参加者と課題、解決への方向を探る